

## 第2回「長野工業高等専門学校学生 (JABEE 課程) への技術士説明会」開催報告

(公社)日本技術士会長野県支部 広報委員会

日 時 令和元年 6 月 21 日 (金) 10:30~12:00

会 場 国立高等専門学校機構 長野工業高等専門学校 環境都市工学科 51 番教室

参加者 長野工業高等専門学校 環境都市工学科 5 年生 (33 名)

講 師 担当分野・担当者名

「長野高専 0G の仕事内容と技術士資格が果たす役割」

樋口美樹 氏 (日本ガス工事(株)) 長野工業高等専門学校 平成 7 年卒 (28 期)

「資質向上の必要性と行政の仕事内容」

土屋博幸 氏 (長野県) 長野工業高等専門学校 平成元年卒 (22 期)

「卒業生として皆さんに伝えたいこと」

富田賢司 氏 (㈱ヒューテック) 長野工業高等専門学校 昭和 60 年卒 (18 期)

平成 30 年度より広報委員会では、「技術者の社会的地位向上と社会への貢献」を目的として、JABEE 認定校である長野工業高等専門学校 (以下長野高専) の授業で、技術士説明会を開催しております。

今年度は、長野高専 0B・0G の 3 名の技術士より、これから社会に出る環境都市工学科の 5 年生に、それぞれのお立場から、「技術士資格の果たす役割」をテーマに講演して頂きました。

講師の方々より、長野高専卒業から現在に至る道のりや、現在の仕事内容と技術士資格の役割についてお話しがあり、樋口氏 (写真-1) からは、御自身の体験 (子育てと仕事の両立等) や、社会の変化 (女性技術者の労働環境の改善) についてもご講演頂きました。また、土屋氏 (写真-2) からは、所属する長野県技術管理室の仕事内容に加え、公共事業全般について、道路や橋等がどのような基準で整備されているかと、その効果を分かりやすく解説して頂きました。



写真-1 説明会の様子 (樋口氏)



写真-2 説明会の様子 (土屋氏)

富田氏(写真-3)からは、社会に出て役立った長野高専の授業や、技術士を含め建設関連で必要となる技術資格の種類、技術士資格取得によりできた様々な経験について、お話しを頂きました。

講師の方々が共通して話されたことは、長野高専OB・OGのネットワークの強さや、困ったときは是非頼って欲しいと言う後輩へのメッセージで、長野高専卒業生の母校愛を強く感じました。

広報委員会の長野高専での活動は、今回が2回目ですが、今後も同校学生を対象とした説明会を行いたいと考えております。開催にあたっては、支部会員の皆様にご協力をお願いする場合がございますが、その際はよろしくお願ひいたします。

最後になりますが、お忙しい中、説明会開催にご協力を頂きました長野工業高等専門学校副校長の古本吉倫教授と、講師を引き受けて下さいました樋口氏と土屋氏、富田氏に、この場を借りてお礼申し上げます。



写真-3 説明会の様子(富田氏)



写真-4 授業終了時の挨拶(写真左 古本教授)

授業の配布資料(講師紹介, 第3号支部会報)

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部  
The Institution of Professional Engineers, Japan

「長野高専OB・OGの仕事内容と技術士資格が果たす役割」

日時：6月21日(10:30~12:00)  
場所：長野高等専門学校 環境都市工学科棟2F 51番教室

講師：講師1 樋口 美樹(日本ガス工事株) 平成7年卒(28期)  
10:35~ 「長野高専OGの仕事内容と技術士資格が果たす役割」  
講師2 土屋 博幸(長野県技術管理室) 平成元年卒(22期)  
11:00~ 「資質向上の必要性と行政の仕事内容」  
講師3 富田 賢司(紳ヒューテック) 昭和60年卒(18期)  
11:25~ 「卒業生として皆さんに伝えたいこと」

講師等の紹介

講師1 樋口 美樹(ひぐち みき) 技術士(上下水道部門)  
28期 土木工学科 平成7年3月卒業  
卒業後、長野市内の建設コンサルに就職し、測量・設計に従事されました。  
出産や転職を経験後、現在は「日本ガス工事(株)」で上下水道の設計や積算業務を担当されています。

講師2 土屋 博幸(つちや ひろゆき) 技術士(建設部門/総合技術監理部門)  
22期 土木工学科 平成元年3月卒業  
卒業後、「長野県」に就職し、現在は、長野県庁内の建設部 技術管理室(※)に勤務されています。  
※ 技術管理室とは、長野県が企業に依頼する工事等について、技術指導や基準を決めたり、工事・調査・測量の価格や新技術の活用に関して担当する部署です。

講師3 富田 賢司(とみた けんじ) 技術士(上下水道部門)  
18期 土木工学科 昭和60年9月卒業  
学生時代は勉強より部活(硬式野球部)に熱心だったそうですが、得意科目だった水理学は、現在の仕事で非常に役に立ったそうです。  
勤務する「(株)ヒューテック」で、下水道の維持管理(わかりやすく言うと生活排水を浄化し川に戻す仕事)を行い、社会に貢献されています。

運営スタッフ(公益社団法人 日本技術士会 長野県支部)  
・副支部長 中島 正道 技術士(建設部門)。(株)アンドー勤務  
・広報委員長 梶持 淳二 技術士(応用理学部門/総合技術監理部門)。(株)日本総合建設(株)勤務

公益社団法人 日本技術士会  
The Institution of Professional Engineers, Japan

第3号  
平成31年1月  
発行：(公社)日本技術士会長野県支部  
編集：広報委員会  
会員数：正会員176名、準会員58名  
(平成30年11月末現在)

長野県支部会報

平成30年度年次大会  
記念CPD講演会  
2018.06.09

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部  
平成30年度 年次大会

平成30年6月9日に、松本市のホテルモンテニュー松本において、長野県支部平成30年度年次大会を開催いたしました。また、記念事業としてCPD講演会を開催いたしました。各委員会より、平成29年度の事業報告、平成30年度の事業計画案についての説明と、平成29年度の会計決算報告、平成30年度の会計予算案についての説明がありました。

【会報目次】

- 1 支部長挨拶
- 2 長野県支部の組織と会員構成
- 3 特別委嘱「建設技術者の担い手の確保・育成について」
- 4 【平成30年に行われた行事紹介】
- 4 CPD講演会
- 4 北信ブロックCPD講演会
- 4 CPD講演会・平成29年度試験合格者祝賀会
- 4 中信ブロックCPD講演会
- 5 東信ブロックCPD講演会
- 6 長野県から委嘱を受けた委員会の紹介
- 7 【金貨投資】
- 7 チベット東麓峰への遠征報告
- 8 木を育てる技術の潮流
- 9 駅伝の地学的な楽しみ方
- 10 長野県支部協賛団体を募っています
- 10 編集後記

記念CPD講演会は、長野県環境保全研究所 高橋均 専門研究員より、「応用理学がひもとく信州の自然」と題して、ご講演いただきました。  
「限られた予算で物事の本質を突きとめ、その結果をどのように社会に役立てるかを、「脱ガム宣言」を端を発した下伊那郡豊丘村の井戸水の窒素汚染の原因究明」等を例に解説していただきました。  
また、平成28年1月2日にNHKで放送されたプラタモジで同氏が解説された「上田清流の起源」説の考え方や、NHKスタッフを困らせた山形樹液CG作成の裏話をお聞きできました。